

会議記録

| | |
|------|--|
| 会議名称 | 令和7年度第6回 杉並区外部評価委員会 |
| 日時 | 令和8年2月3日(火) 午前10時02分～午前11時57分 |
| 場所 | 中棟4階 第2委員会室 |
| 出席者 | <p>委員 奥会長、佐藤委員、高山委員、田淵委員、西出委員</p> <p>区側 黒澤区政経営改革担当課長、企画調整担当係長、企画調整担当主任、 企画調整担当職員</p> <p>○施策4 石森都市整備部管理課長、同課庶務係主査、 郡司市街地整備課長、地区計画係長、不燃化推進係長 拠点整備係長、荻窪まちづくり担当係長</p> <p>○施策8 細谷産業振興センター次長、石野事業担当課長、商業係長、 観光係長、観光係主査、就労・経営支援係長、都市農業係長</p> <p>○施策29 田森スポーツ振興課長、施設管理係長、計画推進担当係長、 事業係長</p> <p>○施策2 手塚危機管理室防災課長、管理担当係長、防災計画担当係長、 土田保健福祉部管理課長</p> <p>○施策15 大川在宅医療・生活支援センター所長、 地域支えあい連携推進担当係長、土田保健福祉部管理課長、 中村杉並福祉事務所長、計画調整担当係長、 白石生活自立支援担当課長、</p> <p>○社会福祉法人杉並区社会福祉協議会 疋田杉並区社会福祉協議会事務局長、同会中島生活支援課長、 同会竹嶋地域支援課長、土田保健福祉部管理課長、同課庶務係主査</p> |
| 配布資料 | <p>資料1 令和7年度外部評価及び所管の対処方針(案)</p> <p>資料2 令和7年度外部評価の総括意見 *記載表</p> <p>資料3 令和7年度杉並区外部評価委員会報告書 構成(案)</p> <p>資料4 行政評価制度の見直しについて</p> <p>参考資料 対処方針一覧</p> |
| 会議次第 | <p>1 令和7年度行政評価に対する外部評価</p> <p>○外部評価及び所管の対処方針(案)の確認</p> |

| | |
|--|---|
| | <p>2 令和7年度外部評価のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○外部評価の総括意見の提出依頼 ○外部評価委員会報告書の構成案の確認 <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○行政評価制度の見直しについて |
|--|---|

所管課ヒアリングにおいて、施策4、施策8、施策29、施策2、施策15および社会福祉法人杉並区社会福祉協議会について、主に以下の内容に関する質疑応答が行われた。

(1) 施策4 地域の魅力あふれる多心型まちづくり

- 施策目標に照らして、区内全域を俯瞰した評価が望ましいとの指摘
- 道路・交通・緑化など関連施策との連携について
- 駅周辺満足度の地域差とその要因分析
- まちづくり活動助成の効果検証の必要性
- 活動指標と成果指標の連動が弱い点
- 地区整備計画の指標（毎年度、計画値や実績値の変動がない指標）の見直し

(2) 施策8 にぎわいと活力を生み出す地域産業の振興

- 成果指標の改善に関する指摘
 - ・経済効果が把握できる指標への転換
 - ・農地面積の増加を成果として位置付けることの妥当性
- 農地面積・農業戸数を事務事業の指標とすることの妥当性
- 荻外荘など区の資源の発信力強化の必要性

(3) 施策29：誰もがスポーツに親しむことができる環境づくり

- アウトリーチに対する記述が不足している点
- 成果指標と活動指標の検討が必要との指摘
- 「健康であると感じる区民割合」の指標はスポーツ以外の要因が大きい
→ スポーツが要因と分かる形の質問設計を求める指摘
- 行政評価制度全体に関する議論（成果指標の妥当性、評価対象の範囲の見直し）

(4) 施策2：地域の防災対応力の強化

- 自助・共助・公助の整理と役割の可視化
 - ・公助は一定の成果があると評価
 - ・共助の仕組みが見えにくく、フェーズフリーの視点を取り入れる提案
- 防災・防犯カタログ事業のアンケート結果を踏まえた分析
- 安否確認へのデジタル活用の検討
- 施策目標が時代の変化に対応しきれておらず、定期的な見直しが必要
- 「施策の方向性」を拡充としていることの妥当性
→ 拡充とする場合は、その根拠と十分な説明が必要

(5) 施策15：地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり

- 相談支援（窓口機能・関係機関との連携）の評価
- 民生委員の役割整理
- 地域福祉コーディネーターの配置拡大と指標化の課題
- 子ども学習・生活支援事業の評価・分析の必要性
- 相談支援は「件数の増減」だけではなく「必要な人に届き、生活改善に繋がったか」が重要であるとの指摘
- 生活保護世帯への入浴券支給事業について
 - ・入浴券年60枚支給の根拠
 - ・本事業は区独自の助成事業のため、事業開始に至った背景や現在の区民ニーズについて説明すべきとの指摘

(6) 財団等経営評価：社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会

- 財務・経営状況の説明が区民にとって分かりにくい点
- 中長期の目標値設定が困難である理由を説明すべきとの指摘
- 中期経営計画の記載が不足している点
- パブリックセクターとしての説明責任の強化の必要性

(7) 行政評価制度見直し報告（事務局）

- 予算の執行率・成果指標の達成率が低い事務事業について、企画・財政部門が所管課へヒアリングを行い、必要に応じて改善や見直しを促す
- 簡易評価の対象となっている事務事業（内部管理事務や施設維持管理事務などの定型的な事務事業）を行政評価の対象から除外し、評価作業の効率化と職員の負担軽減を図る
- 成果指標の設定について、妥当性を今後も検証し、必要に応じて見直していく方針